

八代は熊本県内で最も広い面積を占め、海辺から山間部まで多岐に渡る自然を楽しめます。手付かずの自然が残る五家荘は、紅葉が秋の山を美しく彩り、多くの観光客で賑わいます。干拓の町でもある八代には、遠浅の海が広がり、西に沈む夕焼けはため息が出るほどの美しさ。冬には渡り鳥も多く飛来し、八代にしかないと言われる鷺も。是非、八代の絶景を楽しんで！

八代の 大 自 然 を 楽 し も う



MAP 41

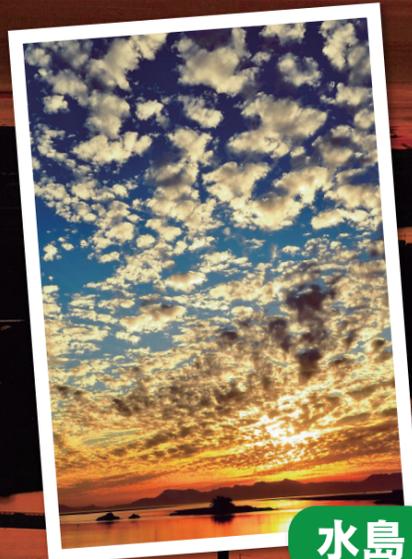
龍峰山自然公園

八代平野や八代海が一望できる龍峰山は市民の憩いの場、健康作りの場として親しまれています。5合目、8合目、山頂には広場が整備されており、特に5合目まではマイカーで上ることができ、駐車場やトイレもあります。八代平野が海まで一望できる場所です。

八代のまちを一望できる自然豊かな公園

八代の夕焼け

西に広がる海だからこそ堪能できる夕陽の美しさ！



水島

八代は遠浅の海が西に広がり、夕暮れ時の夕焼けの美しさは大変定評があります。八代平野の先の海部は、遠くは天草、長崎に続く海で、ゆめタウン河川敷付近、龍峯山からの夕焼けの景色などが夕日の写真撮影の人気スポットです。



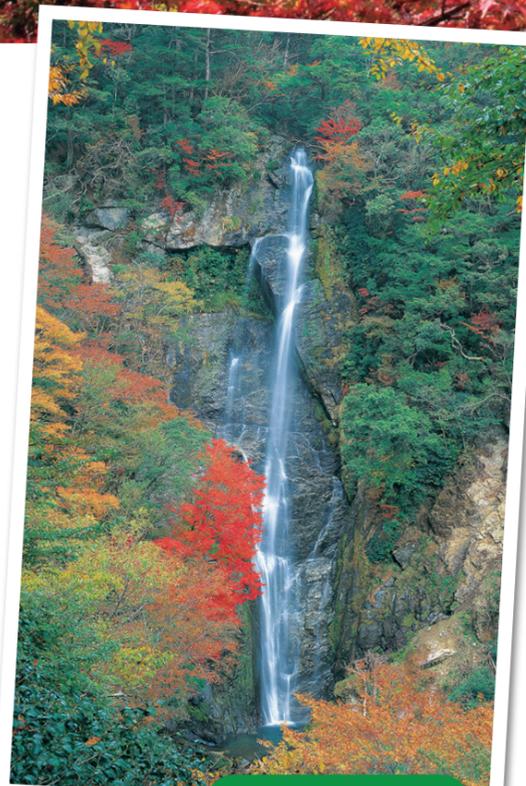
梅の木轟

MAP 04

秋の紅葉が見事な、五家荘は、平家の里と呼ばれ、ほぼ宮崎県との県境になる山間部。落差38mの滝「梅の木轟」は紅葉の時期には多くのカメラマンが訪れます。周辺は梅の木轟公園として整備され、長さ116mの吊橋がかかっています。

五家荘

九州の奥座敷。秘境中の秘境と呼ばれる大自然



MAP 03

せんだん轟

日本の滝百選にも選ばれた、落差70m、幅3m以上の大迫力の滝。こちらにも吊橋があり、夏休みや紅葉の時期には観光客で賑わいます。



水島

MAP 40

海に浮かぶ、万葉の里。古代の神の宿る神秘の島

「聞きし如まこと貴く奇しくも神さび居るかこれの水島」(長田王 万葉集3-245収録)

水島は、球磨川河口の堤防から50mほど離れた所にある小さな島で、日本書紀の景行天皇18年4月の条に、「天皇がこの島で食事をなさろうとした際、水が無かったので、小左(おひだり)という人物が天地の神々に祈ったところ冷水が湧き出したので、それを天皇に差し上げることができた。そのためこの島を水島と呼ぶ」という記述がある、歴史ある国の名勝です。